

## コードダクト取扱説明書

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。

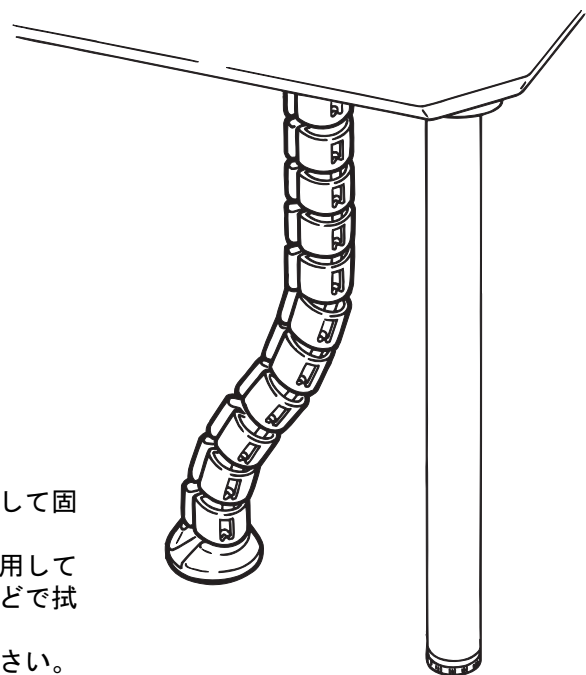
**警告** ● 廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

**注意**

- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 高温になるものを収納しないでください。破損や火災になることがあります。
- 天板取付パーツのキャッチに配線ケーブルを固定する時、ケーブルの形状に適合する溝に合わせてください。配線ケーブルが断線やショートすることがあります。
- 天板取付パーツのキャッチに配線ケーブルを固定する時、締め付けすぎないようにしてください。配線ケーブルが断線やショートすることがあります。
- 天板取付パーツのキャッチに配線ケーブルを固定している場合、配線コードに無理な力が加かからないようにしてください。配線ケーブルが断線やショートすることがあります。
- 取付ねじがゆるんだまま使用せず、ガタがない程度に締め付けてください。破損や外れけがをすることがあります。
- パーツの連結は確実に行ってください。配線ケーブルやコードダクトを破損することがあります。
- 用途以外に使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。破損やけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。

### お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
  2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて洗剤を完全に取り除いてください。
- ※シンナー・アルコール類は使用しないでください。



### お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

お問い合わせセンター / TEL . 0120-331-753



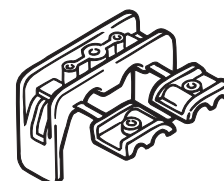
## コードダクト組立説明書

**注意** 組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。  
 テーブルを裏返す場合は、重量がありますので、2人以上で組み立ててください。

- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際はお子さまに注意し広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組み立て手順を間違えると組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、はめ込む部分は確実ににはめ込んでください。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立て手順に従い、ネジなどで確実に止め組み立ててください。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品及び床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツが揃っているか確認してください。

### 部材



天板取付パーツ (1個)



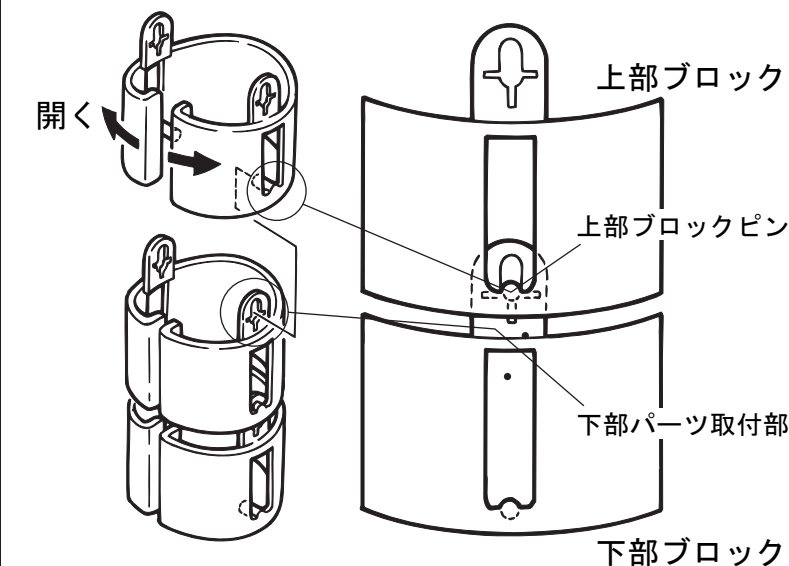
フロアパーツ (1個)

ケーブルカバー (15個)



### ブロックの外し方、取付方

ケーブルカバーのブロックは、テーブルの高さ、配線経路の長さに合わせて数を調整してください。  
上部ブロックと下部ブロックを図の位置に合わせて上部ブロックを開くと外すことができます。取り付けるときは上部ブロックを開いて図の位置に合わせ、上部ブロックのピンを下部ブロックの取付部に押し込みます。  
天板取付パーツ、フロアパーツも連結・分割の方法は同じです。



△注意：ブロックは開き過ぎないでください。破損の恐れがあります。

### 工具

お客さまでご用意ください。



プラス・ドライバー



キリ

### 部品

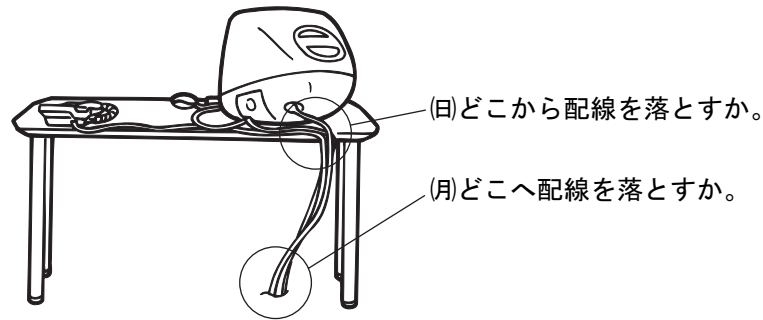


止めネジ (3本)

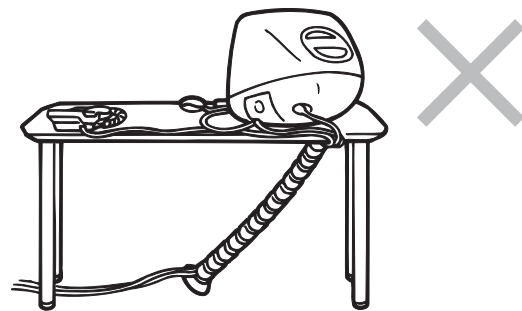
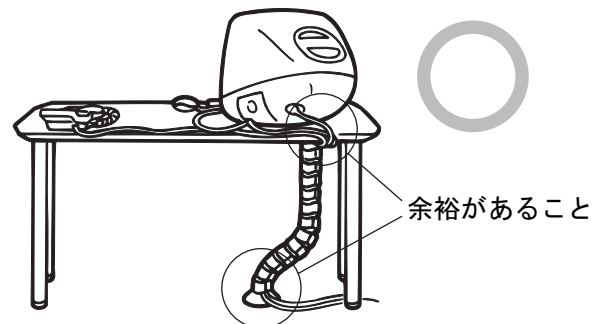
# Garage

## 1 まずチェックしましょう。

取り付けるテーブルの配線をチェックします。



チェックしたら、コードダクトをあて、無理のない取り付けが可能か確認します。



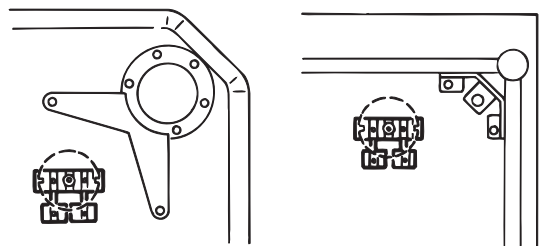
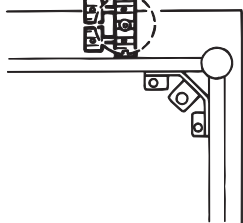
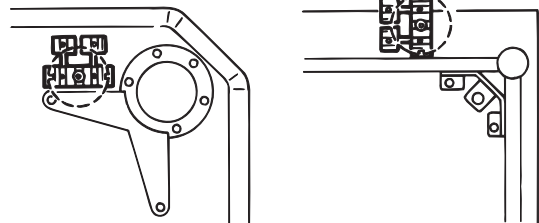
部材を並べ、本体を逆さにして組み立てます。  
※部材がキズつかないようにダンボール、毛布などを敷いてください。



脚の座金やフレーム等にコードダクトの外径や配線するコードが干渉しないことを確認してください。

DRタイプ

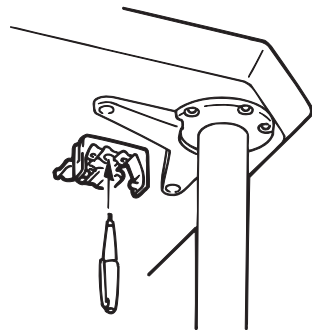
YYタイプ



### 注意

コードダクトが長すぎる場合はブロックを取り外して調整してください。  
「ブロックの外し方、取付方」を参照

## 2 天板取付パーツを取り付けます。

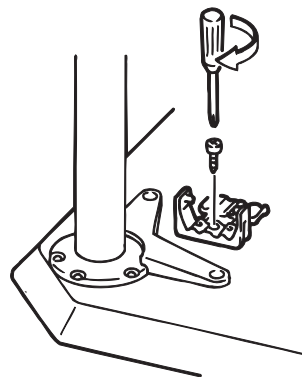


天板の裏に天板取付パーツをあて、サインペン等で印をつけます。

上下をひっくり返す

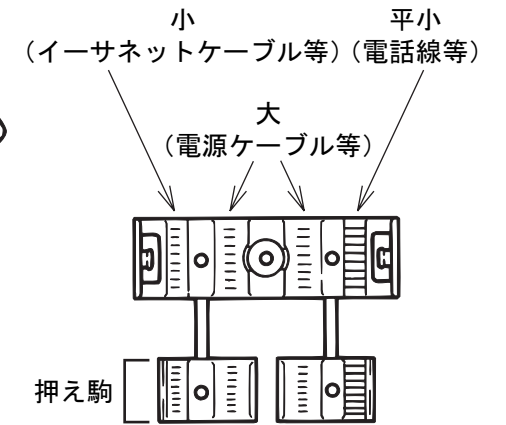
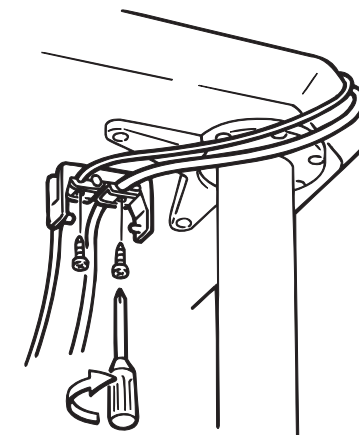
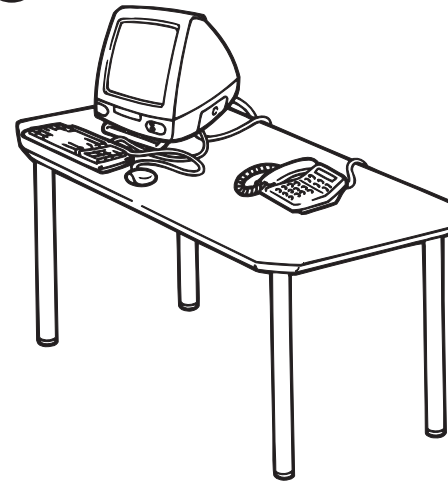


2人以上で行ってください



天板をひっくり返し、印をつけた所に天板取付パーツを止めネジで止めます。(中央1ヶ所)  
この時、キリ等で2~3mm程度の下穴をあけておくと作業が楽です。

## 3 機器をテーブル上に配置します。 4 ケーブルを固定します。



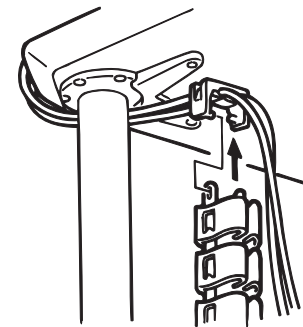
テーブルを設置する位置に置き、コンピュータや電話等を利用したい位置に置く。  
配線ケーブルに無理がかからないよう天板裏へもって行きます。

天板取付パーツのキャッチの適合する溝に配線ケーブルを合わせ、押え駒をかぶせて止めネジで固定します。この時、しめすぎないようにご注意ください。パーツの破損や配線が断線する可能性があります。

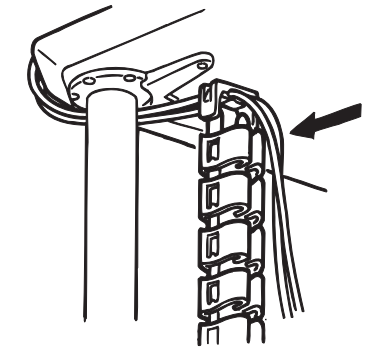
### 注意

溝に合わない配線ケーブルを無理に止めないでください。断線やショートする可能性があります。

## 5 ケーブルカバーを取り付けます。 6 配線ケーブルを通します。

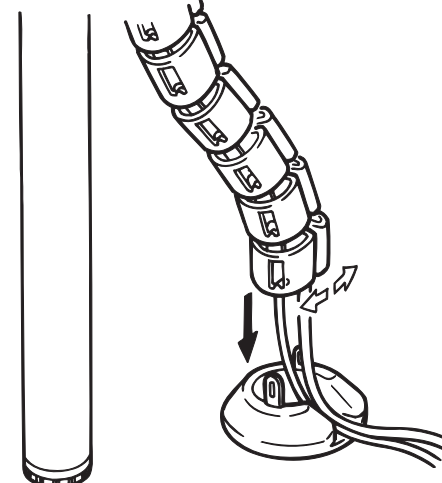


ケーブルカバー最上部のブロックを天板取付パーツに取り付けます。  
「ブロックの外し方、取付方」を参照



各配線ケーブルをケーブルカバーの溝の中に入れます。

## 7 フロアパーツを取り付けます。



ケーブルカバー最下部のブロックにフロアパーツを取り付けます。ケーブルを出す方向にフロアパーツの開口部を向けてください。  
「ブロックの外し方、取付方」を参照

## 8 フロアパーツをあらかじめ決めた位置に移動して完成です。

